六、経過概況

第三回罷業解決
罷業者數千人トシテ罷業セシモ工場長ハ斯ル手段ヲ弄スルハ実ニ不都合ナル者ヲ諭示セシニ立ラ了シ就業ス罷業ニ
二時間ニテ了ル
而シテ其七月二十日工場側ハ場ニ側ハ会見折衝ノ結果三ヶ条
近頃者、新案ノ際ハ五ヶ條絶セシムル（外二）ハ承認ヲ、他ハ拒絶
又ハ撤回者ヲハ諒解等ニテ僅カニ一部ノ要求ヲ容レラレタル
ノミニシテ先敗ニ帰セリ

七、労働者総数　二、五八八
八、争議参加数　二〇〇
九、組合加盟員数　〇五〇

十、組合干與状況
イ、指導組合　中和地方評議会同ハ今同ハ官庁組合会教支部
ロ、應援組合　ナシ
ハ、主ナル指導者又ハ應援者　大本隆　姉尾清一　野望田富吉

大阪市西淀川区侍渋町南二丁目
日本亜鉛鍍会社侍渋工場

（C）

労働争議調査表

一、発生月日　大正十五年七月七日
二、解決月日　大正十五年七月十日
三、発生原因　大正十五年　京都初旬大阪市港区笹町ドッグ平浪鍍生工業所ニ日本労働協同盟大阪合同労働組合ノ笹町支部ヲ創立シ名社ハ右ドッグ平浪鍍生工業所ト同業ナル故ヲ以テ笹町支部ノ班ヲ設クルコトナレリ
六月中二回ニ渉リドッグ会社ニ向テ或ル要求ヲナセレ所大分部要求ヲ容レラレタル由　名社迄ニテハ従来組合莫ナカリシガ今回班ノ設立ト共ニ組合ノ力ニ依レ件ハ如何ナル要求モ或ル程度迄ハ貫徹スルモノト誤認シ（ドッグ二回ノ勝利ニ依ル）別紙ノ横願書ヲ提出セシタメ争議発生セリ

四、要求事項　別紙ノ通リ